

平成24年 第7回

教育委員会定例会会議録

平成24年7月5日

中央区教育委員会

平成24年第7回教育委員会定例会会議録

開会日時 平成24年7月5日(木) 午後2時00分

場 所 中央区役所6階会議室

出席委員 中央区教育委員会委員長 永嶋久子
委 員 鈴木ゆか
委 員 竹田圭吾
委 員 松川昭義
教育長 齊藤 進

説明のために出席した事務局職員

次 長 新治 満
庶務課長 有賀重光
副 参 事 森下康浩
学務課長 林 秀哉
指導室長 増田好範
統括指導主事 山崎 隆
図書文化財課長 粕谷昌彦

視察に同行した区長部局職員

都市整備部営繕課営繕主査 宮原誉英
同課営繕主査 後藤章太郎

書 記 中央区教育委員会事務局

庶務係長 眞下一弘
庶務係員 島田由美子

開 議 午後2時00分永嶋委員長開会宣言

会議規則第30条による署名委員

委員長 永嶋久子
委 員 竹田圭吾

日程第1 報告事項
各課事業報告について

日程第2 学校視察

委員長 ただいまから平成24年第7回教育委員会定例会を開会いたします。
はじめに、本日の会議録の署名委員を指名いたします。本日は竹田委員に
お願いいたします。

委員長 なお、本日は日程第1の各課からの報告の後、日程第2として、学校施設
の視察を行います。視察先は改築工事を進めております中央小学校・幼稚園
及び明石小学校・幼稚園の新校・園舎となります。

また、視察には常時出席の職員のうちから、教育委員会事務局次長、庶務
課長、副参事、学務課長、指導室長、山崎統括指導主事及び書記が出席いた
します。さらに、このほか、都市整備部の営繕課職員の同行者がありますの
で、よろしくご了解お願いいたします。

それでは、本日の日程に入ります。日程第1、報告事項のうち資料1につ
いて報告願います。

次長 「平成24年第二回区議会定例会（6月議会）における一般質問」について
資料1により報告

委員長 ただいまの報告についてご質問等がございましたら、お伺いいたします。

竹田委員 教育問題についての中で、特認校の魅力づくりの「新たな特色ある学校づ
くり」に対する答弁の最後のところで、「国の制度を活用した新教科の設置な
ども視野に入れ」とありますが、この「国の制度を活用した新教科」という
のは、具体的にはどのような教科を想定しているのでしょうか。

次長 この国の制度というのは、例示で質問の中にも出ているのですが、教育課
程特例校制度というものがございまして、文部科学大臣が指定をすれば、学
習指導要領によらない教育課程が組めるような制度でございます。

自治体でいろいろな取り組みがされておまして、例えば、世田谷区では、
生活科及び総合の時間の一部を取り込みながら、日本語科というのを実施し
ています。

竹田委員 日本語科ですか。

次長 小・中学校の全学年で日本語科を実施しています。

竹田委員 日本語と国語ってどう違うのでしょうか。

指導室長 世田谷区の日本語科につきましては、例えば音読とか、古典に触れるとい
うようなことで、国語の指導要領の領域から少し離れて、1年生から古典的
なもの、音読に親しみ、楽しんで、その日本語の音のリズムに触れるとか、
あるいは百人一首のようなものを暗唱していくとかというような形で、通常
の国語の指導とは切り分けて行われております。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

松川委員 確認ですけれども、答弁の中で「パソコンを教員1人1台導入」とありま
すが、そのような体制になっているのでしょうか。

指導室長 一昨年の秋から、学校間ネットワークを構築のうえ、教員がそれぞれパソコンを1台持ち、成績処理や、教材づくりなどに供することのできるような整備をさせていただいております。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

鈴木委員 教員のOJTというのは、どのぐらいの期間において行われているのでしょうか。

指導室長 これにつきましては、特に初任者から3年目までの若手の教員の育成ということで進めております。その後、4年目以降につきましては、中堅の教員の指導ということで、おおむね10年目まで、さまざまな形で研修を進めていく体制になっております。

11年目以降につきましては、管理職を視野に入れた動きになっていきますので、OJTの中ではどちらかという指導的な立場になります。その指導をする中でも、中堅層につきましてはリーダーとしてどういうふうに若手を育てていくかということになってまいりますので、内容、視点を変えた意味でのOJTとなりますので、若手も、それから中堅も、どちらもそのOJTの活用により育成していくという発想になっております。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

松川委員 国際理解教育の充実に向けてということについてですが、中央区はオーストラリアのサザランド市と相互交流を行っていますが、中央区から子どもたちが体験学習に参加した後、OB会のような組織があつて、それが核になって国際理解に関するような活動は行っているのですか。

指導室長 2年生の生徒が代表として参加しておりますが、戻ってきた後につきましては、各学校で、実際に行つて体験をしてきたことや考えたこと等について、全校生徒を対象に発表を行っております。その後、参加した生徒は学校において、各学校の生徒会の中心を担うような形で活躍をしていきます。

教育委員会が主導でOB会のような組織をつくることは行っておりません。

松川委員 行政が主導で、OB会をつくるということではないとは思いますが、参加した生徒は一番核になりやすいと思うのです。子どもたちが10日間ぐらい行って交流をして、サザランド市からも生徒が来る。せっかくそういう縁というか、関係があるのに、個人的なつながりがあるのかわからないけれども、国際理解に関する方向性というのか、後のつながることがあつてもいいような私は気がしているのです。

中学生ならいいけれども、それから10年経てば、25歳それから30歳になっているわけですから、せっかくの機会です。得た体験とかそういうものが何か核になって、国際理解の推進に向けたことをしてもいいような気がしているのですけれども。

指導室長 サザランド市との国際交流ですけれども、やはりスタートが中学校のこの交流から始まっていると思っています。20年の歴史を重ねているわけですが、今、委員ご指摘の点でございますが、やはり行った生徒たちがさらに流れをつくっていくことで、サザランド市との交流をさらに深めていくことなると思います。

今後、その行った子どもたちが、どのようにしてそのつながりをつくっていくかについては検討させていただきたいと思います。

竹田委員 療育のことについてですけれども、答弁の中に福祉センターで対応しているが、利用するすべての方への対応ができていないとありますが、対応できていない状況の程度はどのぐらいなのでしょう。何人ぐらいの方が希望していて、何人ぐらい受け入れていて、何人ぐらいお断りしているかということと、増加傾向はどのぐらいのペースなのかということをお教えいただきたいのですが。

学務課長 福祉センターにおける希望者数とかの状況については、今、数値が手元にはなくて、大変恐縮ですが具体的な数値をお示しすることができません。

状況としましては、就学前において幼稚園や保育園に通っている子どもたちは、福祉センターで相談を受けているという状況でございます。

しかし、小学校へ上がるときに、こちらでの対応ができないとか、受け入れる人数については、枠がありますので、すべての方々への対応ができていないという状況でございます。

現在、福祉センターでの療育活動が行われているというところで、これは大きな課題として区としても認識しておりますので、今後、スペースの拡大とかも、検討しているところでございます。後ほど数値については確認をいたしまして、ご報告させていただきたいと思います。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

竹田委員 質問答弁の中の、先ほどお話があった教員の負担軽減というところに関連していると思うのですが、先日、中央教育審議会の部会が、将来的に学校の教員に修士レベルの課程を義務付けると。大学院卒を前提とするようなまとめを出しましたがけれども、その教員の確保が将来的に難しくなっていく可能性もあるのかなと感じています。

一方で、学校の現場で教員のその指導力というか、人数の足りないこともあって、従来とは違う間口の広げ方をして教員を採用していく中で、いわゆる「新型うつ」みたいな傾向が、学校にも及んでいる部分があるのではないかと思います。

伺いたいのは、小・中学校の教員については、都の管轄ですから、直接的に把握するものではないとは思いますが、区内の小・中学校で教員の採用確

保、それから年度途中で抜けられる先生がいらっしやったりとか、その補充とかでどれぐらい苦勞されているか、問題がないのかどうか、問題あるとすれば、どのように今、対処しているということを確認できればと思っています。

指導室長 教員の採用につきましては、欠員が生じた場合には、東京都教育委員会からそれに当たる分の候補者が、区に示されてまいりますので、とりあえず、学級あるいは教科を担当する教員の確保については、今のところ問題なく進んでおります。

ただ、時間講師等でございますが、産休でありますとか、育休でありますとか、そういった事態が生じたときに、東京都もその代替者の登録を受けております。若手教員が増えている中で、産休とか育休とかそれに対応する講師が必要になってまいります、それが増えている分だけ、なかなか確保しづらい状況にあります。

講師登録のある中で、副校長がそれぞれ通勤案件でありますとか、そういったことから調べてまいりますけれども、なかなかすぐに候補者に行き当たらない状況もございます。

ただ、本年度、東京都が少し工夫をいたしましたのは、今までは講師名簿を調べて、すべて電話で確認をするという形をとっておりましたが、パソコンのネットワークシステムをこの春に構築をいたしまして、その画面上に候補の方に登録をしていただいて、その画面を必要とする学校からも確認をすることで、迅速にマッチングができるよう、東京都において行っているところでございます。

竹田委員 区内の小・中学校の校長先生から、いろいろな形で苦勞しているという声は上がっているのですか。

指導室長 とりあえず、教員の数自体はきちんと確保されておりますが、今、お話し申し上げました時間講師を見つけるときに、やはりなかなか見つからないという声はいただいております。

竹田委員 指導力という意味で苦勞しているというか、端的に言えば教員の質が落ちているというようなことは、問題意識として区内の小・中学校にあるのでしょうか。

指導室長 最近、新採の教員が多数採用されておりますので、やはり、経験がない教員が指導に当たるわけですので、ベテランの教員に比べたらやはり指導力が十分でないなどとの声は、いただいております。

松川委員 今、竹田委員が言われたことと関連することですけれども、この間、小学校からお知らせみたいなのに来て、新年度の先生方をいろいろ紹介していて、補助教員ですか、それから、理科支援員とか、いろいろな肩書がついている

方は、区の採用ですよ。

指導室長 各学校の、理科支援員というご指摘がありましたけれども、理科支援員、それから、小学校ですと体育指導補助員、それから、中学校ですと教科別に少人数を指導するための区の特別講師がおりますけれども、それらの方々については区の負担で独自に配置しております。

松川委員 ですから、今、竹田委員が言われたことは、正規の職員というか教員ということですよ。

補助の教員についてのことは、また次回にでも質問させてもらいたいと思います。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 それでは、ご質問がないようでございますので、引き続き、資料2及び資料3について、続けて報告をお願いします。

学務課長 「区立小学校・幼稚園の移転」について資料2により報告

学務課長 「特認校の指定の一部解除」について資料3により報告

委員長 ありがとうございます。ただいまの報告についてご質問等ございましたらお伺いいたします。

竹田委員 特認校は、日本橋小学校を解除して、来年度ではなくても、別な学校をかわりに指定するというのも考えるのでしょうか。

学務課長 特認校につきましては、今後、明正小学校の改築工事の着手を間近に控えて、現時点では、中央小学校は明正小学校を仮校舎としておりますし、中央小学校改築工事完了後は中央小学校が明正小学校の仮校舎となり、施設的な余裕がないのですが、明正小学校の改築工事が終わり、それぞれの学校において児童を受け入れることができる状況となった時に、近隣での再開発の動向も踏まえて対象校の拡大については検討を進めていきたいと思っております。

竹田委員 わかりました。

委員長 ほかにご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

(「なし」の声あり)

委員長 ご質問ないようでございますので、引き続き資料4について報告願います。

学務課長 「意見・要望について」資料4により報告

指導室長 「意見・要望について」資料4により報告

委員長 ただいまの報告について質問等ございましたらお伺いいたします。

よろしいでしょうか。質問等ございませんか。

(「なし」の声あり)

委員長 では、質問がないようでございますので、次、日程第2、学校施設への視

察でございます。

視察前にその他のことで、委員の方から何かご意見等ございましたら、お伺いをしたいと思います。いかがでしょうか。よろしいですか。

(「なし」の声あり)

委員 長 それでは、ここで暫時休憩といたしまして、今から10分後になります2時50分までに本庁舎玄関前にご参集をお願いいたします。

【午後2時50分 区役所出発】

【午後2時51分 委員会再開】

委員 長 それでは委員会を再開します。

ここで、本日の視察の行程など概要説明を願います。

庶務課長 「学校施設視察の行程」などについて説明

【午後2時54分 中央小学校到着】

副 参 事 「説明職員等」の紹介

【午後2時56分～ 中央小学校内視察】

【午後3時23分 中央小学校出発】

【午後3時30分 明石小学校到着】

副 参 事 「説明職員等」の紹介

【午後3時33分～ 明石小学校内視察】

【午後4時04分 明石小学校出発】

委員 長 皆さま、まもなく区役所に到着します。本日はお疲れさまでした。これで本日の委員会を閉会いたします。

【午後4時06分 委員会閉会】

【午後4時07分 区役所到着】

午後4時06分 永嶋委員長閉会宣言

署名委員